

参考資料

用語集

	用 語	解 説
あ 行	アセットマネジメント	道路や橋梁等の社会資本を資産としてとらえ、構造物の状態を客観的に把握・評価し、中長期的な資産の状態を予測するとともに予算制約の中でいつどのような対策をどこに行うのが最適であるのかを考慮して、各構造物を計画的かつ効率的に管理する考え方です。
か 行	幹線道路	全国的、地域的あるいは都市内において、骨格的な道路網を形成する道路のことです。市道では、主に都市計画道路、1級市道及び2級市道が挙げられます。
	公共下水道	主として市街地における下水を排除し、又は処理するために地方公共団体が管理する下水道で、終末処理場を有するもの又は流域下水道に接続するものであり、かつ、汚水を排除すべき排水施設の相当部分が暗渠である構造のものです。
	交通結節点	主に異なる交通手段を相互に連絡する乗り換え・乗り継ぎ施設のことで、鉄道駅、バスターミナル、駅前広場等が挙げられます。
	個別施設計画	総合計画が目指す将来像の実現に向けて、各分野における取組を着実に推進していくため、具体的な事業計画や取組施策等を明らかにする個々具体の計画です。
	コンパクト・プラス・ネットワーク	住宅や商業施設、医療・福祉施設等の生活サービス施設がまとまって立地し、住民が公共交通や徒歩等により、これらの施設に容易にアクセスできるまちづくりの考え方です。
さ 行	社会資本	道路、公園・緑地、下水道、港湾、河川等の産業や生活の基盤となる施設のことです。
	借地公園制度	公園や緑地の整備において、公園管理者（市）が土地所有者との間で貸借契約（無償）を結び、土地を借り受けて公園を開設する制度です。
	ストックマネジメント	下水道事業の役割を踏まえ、持続可能な下水道事業の実施を図るため、明確な目標を定め、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、中長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理することです。
	スマートインターチェンジ	高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両（料金の支払い方法）を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジのことです。

	用 語	解 説
さ 行	生活道路	通勤・通学や買い物等の日常的に利用される道路で、主に地域に生活する人が住宅等から主要な幹線道路に出るまでに利用される道路のことです。
	総合計画	地方自治体における行政運営の最上位計画であり、目指すべき将来都市像やその実現に向け骨格となるまちづくりの基本的な方針等を掲げ、総合的かつ計画的に行政運営を推進していくための指針となるものです。
た 行	特定環境保全公共下水道	公共下水道のうち、市街化区域以外の区域において設置される下水道で、農村部の生活環境の改善、あるいは湖沼等の自然環境の保全を目的としています。
	都市計画区域	都市計画法に基づき、自然的・社会的な条件や人口・土地利用等の現況及び推移を勘案した上で、一体の都市として総合的に整備、開発、保全する必要がある区域のことで、都道府県知事が指定します。
	都市計画事業	都市計画法に基づき、都道府県知事等の認可又は承認を受けて行われる都市計画施設の整備に関する事業及び市街地開発事業のことです。
	都市計画道路	都市の骨格を形成し、安心して安全な市民生活と機能的な都市活動を確保する、都市交通における最も基幹的な都市施設として都市計画法に基づいて都市計画決定された道路のことです。
	都市公園	地方公共団体が都市計画施設（都市計画法に基づき定められた施設）として設置する公園又は緑地、及び地方公共団体が都市計画区域内に設置する公園又は緑地のことです。
	土地区画整理事業	土地区画整理法に基づき、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図るため、土地所有者等から土地の一部を提供してもらい、それらを活用して道路・公園等の公共施設を整備するとともに、宅地を整形化する等、土地の区画形質を変更する事業のことです。
	地区計画	比較的小規模な地区を対象として、地区の特性に応じて公共施設の配置、建築物の用途・形態等の制限等を定め、良好な居住環境の維持・形成等を目指す都市計画法上の制度のことです。
	長寿命化計画	橋梁・トンネル・横断歩道橋等の構造物について、効率的・効果的な維持管理を行うための個別施設計画です。従来の対処療法型の維持管理から、予防保全型の維持管理に転換することで、施設の安全性を確保するとともに、将来的な維持管理コストの縮減や予算の平準化を図ることを目的としています。
な 行	認定市道	道路法に基づき、一般の交通の用に供する道であることを議決を経て認定した道路（市道）のことです。
	農業集落排水	主として農業振興地域内の農業集落における汚水を処理する施設で、生活環境の向上や農業用水の水質保全等を目的としています。

	用 語	解 説
や 行	ユニバーサルデザイン	年齢、性別、文化、身体状況等、人々が持つ様々な個性や違いにかかわらず、すべての人が利用しやすいように、建築物や製品等をデザインする考え方です。
ら 行	ライフサイクルコスト	土木構造物に対して、調査、計画から設計、建設、運用、維持管理、更新、廃棄までの一連の過程をライフサイクルと呼び、この期間に必要なすべての費用のことです。一般的に「初期建設費用（イニシャルコスト）＋維持管理・更新（廃棄）費用（ランニングコスト）」で表されます。
	リダンダンシー	自然災害等により、道路の一部区間が通行止めとなっても、交通網全体が機能不全にならないよう、交通ネットワークを多重化（迂回機能を確保）することです。
アル ファ ベ ット	AHP 法	「Analytic Hierarchy Process」の略称で、階層化意思決定法とも呼ばれます。意思決定を行う際に、複数の選択肢を評価して最適なものを選ぶための手法です。定量的な評価が難しいもの（例えば、経済効果や利便性等）を数値にして比較することができます。
	BRT	「Bus Rapid Transit」の略称で、輸送力の大きなノンステップバスの投入、バス専用レーン、公共車両優先システム等を組み合わせ、定時性、速達性、輸送力を向上させた高度なバスシステムのことです。
	Park-PFI	飲食店や売店等の公園施設を設置・運営し、その収益を活用して園路や広場等の整備・管理を一体的に行う者を公募により選定する公募設置管理制度のことです。
	SDGs	「Sustainable Development Goals」の略称で、日本語に直訳すると「持続可能な開発目標」という意味を表します。SDGs は、令和 12（2030）年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標として、17 のゴールと 169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことが誓われています。

東広島市社会資本未来プラン

令和7（2025）年4月

東広島市 建設部 技術企画課

〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号

TEL：082-420-0943 FAX：082-420-0967
